ボタン切り花の減圧包装による 台湾輸出実証試験

島根県農業技術センターで開発したボタン切り花の減圧包装は、 貯蔵性、輸送性に優れ、特に海外輸出のような長距離輸送に適した 包装方法です。

日本一のボタン産地である大根島(松江市)から海外に向けて積極 的な販売戦略を進めているJAくにびきと連携して、台湾の春節に あわせて輸出実証試験を行いました。その中で、ボタンの輸出に関 する問題点と今後の推進方法を探りました。

- ・台湾への輸送は航空便によるため、出荷箱が常温にさらされる時 間帯がありましたが、発泡スチロールと保冷剤の利用によりボタン 切り花の減圧包装は台湾で正常に開花させることができました。
- ・台湾でのボタンに関するアンケート調査を行い、台湾人にとって ボタンは非常に購買意欲の高い花であることが分かりました。

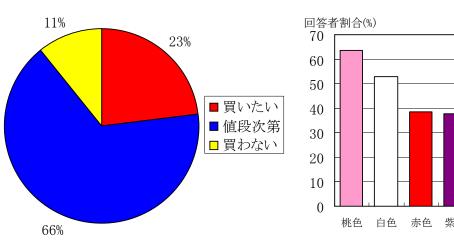




出荷箱内温度 1000 外気温 600

台湾で開催された『富貴牡丹展』

台湾輸出での環境変化



ボタン切り花を 購入したいか?

何色のボタンが 好まれるか?

台湾でのアンケート調査結果



ボタン切り花減圧包装の 輸送姿(上)と開花状況(下)

(栽培研究部 花きグループ TEL 0853-23-7189)